

特 集

当直医必携！ 「右下腹部痛」を極める

日常臨床において右下腹部痛を訴える患者は多く、まず第1に想起される原因疾患が虫垂炎であるため、外科医が診療する頻度が極めて高いのが現状である。しかし、実際には、単なる便秘に始まって、婦人科疾患、腸炎、炎症性腸疾患、進行した盲腸癌、虫垂癌、悪性リンパ腫に至るまで、原因疾患は多彩である。対応を誤ると重大な結果を招く疾患も多く含まれている。そこで、本特集では右下腹部痛に焦点をしぼり、鑑別診断から保存的治療、外科治療にわたる最新の情報を網羅し、当直室、外来、病棟、そして手術室でも大いに役に立つ指針となるよう企画した。